

2023年8月

母と子のチャレンジベースボール実施要項

旭川軟式野球連盟少年部

1. 用具はバッティングティ、ティボール（9インチ）、ティボールバットを使用する。
2. 塁間は21mとし、捕手席はホームベースの後ろ3mの地点に1mの円を描き、捕手はその中で待機する。マスク・プロテクターを着用する。なお、母親が捕手をするときは、プロテクターは着用しなくてもよい。
3. (1) チーム編成は、小学校1年生から3年生までの男子と女子とする。母親は最低1名以上登録できる。
(2) 試合に出場できる母親は、常時最低1名以上で3名までとする。
(3) 出場する1年生から3年生までの母親のみが登録できる。
4. 試合は3回戦とし1時間以内。なお、後攻めが勝っている場合でも、3回裏の攻撃は行う。
5. 3回終了時点で同点の場合は、ノーアウトで1番打者から打ってスリーアウトになるか、または9番打者まで打って終了とする。なお、4回を過ぎて同点の場合は抽選とする。
6. 予選は3試合（リーグ戦）を行い、3勝したチームが決勝トーナメントに進出する。決勝トーナメントの抽選はリーグ戦終了後行う。
7. 送球がそれてボールデットの箇所に出たときは、エンタイトル・ツーベースを適用する。
8. 事故防止のため、打者・走者・コーチ・捕手はヘルメットを着用する。ただし、大人でヘルメットがない場合はその限りでない。
9. ユニフォームは制限しない。ただし、ジャージの場合でも背番号は付けること。
10. 守備側の全選手が定位置につくと、審判員がボールをバッティングティの上に置きプレイをかける。同時に投手は投げる動作を行い、打者はその動作が終わると同時に打つ。
なお、打者には危険防止のため、バットを放り出さないよう指導する。
11. 走者はボールが打たれるまでベースを離れることはできない。
12. 1回の攻撃はアウトに関係なく、1番打者から9番打者まで打つ。
13. 9番打者の打球を処理してアウトにするか、他の走者をアウトにするか、もしくは打球を本塁で捕球した時点で攻守交替又は試合終了となる。
14. 9番打者が打って各塁でフォースアウトの場合又は、野手の送球が打者走者の1塁到達よりも早くアウトの場合は、他の走者が本塁を通過していても得点は認められない。
15. 打者がアウトにならず進塁して、その後ボールが3mの円内にいる投手に戻って捕球したとき、審判員はタイムのコールを掛け試合を停止する。
16. 打者が円内にいるピッチャーにゴロを打った時、捕球後一度円外に出て、その後、捕球し

た状態で再び円内に戻ったときは、試合は停止する。

17. 各走者は投手にボールが戻った時点で、塁間の3分の2以上進塁（次塁の手前7.0m地点にラインを引く）していた場合は、進塁を認める。なお、片足でも7.0mラインを超えて地面に接していれば進塁を認める。
18. 投手にボールが戻ってタイムになったとき、前位の走者が3分の2ラインに達してなく、後位の走者が3分の2ラインに達していた場合は、前位の走者を優先させる。但し、後位の走者が戻る塁がない（他の走者が生きて塁が埋まったとき）場合は、前位の走者は押し出される形で1個の進塁が認められる。
19. ファールボールは、次の場合と通常の野球規則に準ずる。（本塁から半径7mの半円の地域にボールが止まった時は、ファールボールです）
20. 盗塁・離塁はないが、タッチアップは認める。（走者がベースに付いていて、フライの打球が野手に触球したときから）
21. 三振もあり。（三回空振りの場合。ティを直接打った場合は空振りでワンストライクを数える）
22. バント、ハーフスイング（途中で止めること）は認めない。
23. 打者がフルスイング（思い切り打つ）をしていないと認めたときは、ワンストライクを加えて打ち直しをさせる。
24. コーチスボックスには、コーチ・母・選手のいずれかが入ること。
25. 選手宣誓は、母と子の共同で行う。
26. インフィールドフライは、適用しない。
27. ボール、バット、ティは、連盟が用意したものを使用する。
28. 第3ストライクのとき、ボールにバットが当たりファールの場合は、ファールボールであり三振にしない。
29. ツーストライクの後の空振りは三振である。
30. 監督は30番、コーチは28番・29番を付けること。
31. 走者と野手がホームベースの触塁を競った場合、タッグプレイの有無を問わず、走者の触塁が早い場合は得点を認められる。野手が早い場合は、得点は認められない。
32. ライナー・フライを捕球した時、走者が占有していた塁を飛び出している場合、その塁に送球をして、走者をアウトにしないで、ボールを円内にいるピッチャーに戻って捕球した時、タイムになり、試合は停止する。その際飛び出した走者が、例え次塁を占有していても認められず、走者は元の塁に戻らなければならない。
33. スライディングは禁止する。
34. 選手、母親共に、交代したらその試合に再出場出来ない。
35. 各回の攻撃が終了したら、得点を両ベンチに示し、了承の上、試合を進めて下さい。

36. 投手は、打者がボールを打つ前に、円の外に出てはいけない。
37. 円内にいる投手がフライ又はライナーを補給した場合はアウトとなるが、走者に対してプレイ後、再び円内にいる投手がボールを補給した時点でタイムとなる。

2020 年 6 月 2 日一部改正

2021 年 3 月 15 日一部追加

2021 年 8 月 17 日一部追加 以上